

安比高原スキーオリエンテーリング大会 2013年4月7日 岩手県八幡平市



岩手の生んだヒーロー三ヶ田礼一（中央左）、山形の生んだヒーロー堀江守弘（中央右）、岩手大学オリエンテーリングクラブのメンバーたち。三ヶ田礼一は1992年に開催されたアルペールビル冬季オリンピック（フランス）にて、冬季五輪史上日本に2個目の金メダルをもたらした。種目はノルディック複合団体戦。今回の日本職業スキー協会のイベントで堀江とともにゲスト招待された。金メダルに触らせてもらった。

JOA（日本オリエンテーリング協会）とSIA（日本職業スキー教師協会）のコラボイベントが実現

2013年4月7日（日）岩手県八幡平市
安比高原スキーオリエンテーリング大会

MA		
1	黒田幹朗	1:09:41
2	堀江守弘	1:11:47
3	山田敦史	1:37:41
MB		
1	小向和希	0:58:08
2	花水康一郎	1:34:26
3	外谷 峻	1:39:41
MN		
1	高島怜也	1:21:37
2	高島和宏	1:22:58
WA		
1	大里真理子	1:38:50
WN		
1	関 明日香	1:20:39
2	北爪希代子	1:50:26
3	藤澤 優	1:55:28
WB		
1	細川久美子	0:56:44

残雪のあっぴ高原

爆弾低気圧が西日本や南関東に被害をもたらした日、岩手県の安比高原は春の濃霧に包まれた。安比高原の巨大スキーリゾートの今年の営業もそろそろ終わりというこの時期に、歩くスキーとスキーオリエンテーリングのイベントが日本職業スキー教師協会（SIA）によって開催された。共催としてJOA（日本オリエンテーリング協会）も名を連ねている。

SIAもアルペンスキーだけではなく、もっといろんなスキーの楽しみを知っていただく目的で、歩くスキーのイベントを毎年シーズン終了近くに実施している。今年はこれにスキーオリエンテーリングが加わり、参加者は例年に比べて増えたそうだ。

五里霧中の大平原

緩やかな山麓に広がる大牧場とその周囲の森が競技のテレイン。春の暖かさの中だが、積雪は充分でしかもシッカリと締まっている。事前に設定されているはずスノーモービルの跡を見つ

けるのにも一苦労するほどの雪の硬さだ。そのうえ、競技中は濃霧で周囲は完全にホワイトアウトした。これらによりナビゲーションとしては相当難しいレースとなった。

歩くスキーと同時開催だからと思って最上位クラスにエントリーしたら、世界選手権のミドル並みのコース距離があり、あやうく返り討ちにされるどころだった。

黒田、堀江に初勝利

こうした状況の中で上級者でもかなり苦労したレースとなった。トップスタートだった堀江の苦労は想像に難くない。結果、黒田が堀江に初勝利した。

今までは堀江の独壇場だったスキー0シーンも黒田と堀江の二強時代に入るか？ 来シーズンは新進気鋭の選手が間に割って入るか？ その答えは来シーズンまで持ち越された。

なお来年はSIAのこの行事は福井県で開催されるという。

（木村佳司）